

英語表現Ⅱ (NEW ONE WORLD ExpressionsⅡ Revised Edition)年間指導計画・評価規準例

※「指導内容」の各項目は、学習指導要領「英語表現Ⅱ」の「内容」の各項目に対応している。

(1)言語活動

- ア 与えられた条件に合わせて、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。
- イ 主題を決め、様々な種類の文章を書く。
- ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。
- エ 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。

(2)指導事項

- ア 英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すこと。
- イ 論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連、表現の工夫などを考えながら書くこと。また、書いた内容を読み返して推敲すること。
- ウ 発表の仕方や討論のルール、それらの活動に必要な表現などを学習し、実際に活用すること。
- エ 相手の立場や考えを尊重し、互いの発言を検討して自分の考えを広げるとともに、課題の解決に向けて考えを生かし合うこと。

一 括 履 修	分 割 履 修	ユ ニ ツ ト	配 当 時 間	課	タイトル	学習のねらい		※ 指 導 内 容								評 価 規 準			
						言語材料／言語の働き	言語活動	(1)言語活動				(2)指導事項				コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
								ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ				
				3	1	<i>Let Me Introduce Our New ALT</i>	現在形、過去形、現在進行形、過去進行形	自分の友達のことを詳しく説明する紹介文を書く。	○	○			○	○		・自分の友達のことについて、積極的に相手に伝えようとしている。 ・相手から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・現在形、過去形、現在進行形、過去進行形の構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・友達が現在行っていることや過去に行っていたことに関して、情報を整理して適切に伝えることができる。	・現在形、過去形、現在進行形、過去進行形を含む英語表現を的確に理解することができる。 ・友達が現在行っていることや過去に行っていたことについての説明を的確に理解することができる。	・現在形、過去形、現在進行形、過去進行形の基本的な用法について理解している。 ・過去に行ったことやその時まで行っていたことを表現するための英語と日本語の違いについて理解している。
				3	2	<i>He Has Been Playing Tennis</i>	現在完了形、過去完了形、現在完了進行形、過去完了進行形	自分がこれまで行ってきたこと（スポーツ、習い事、趣味など）について、発表する。	○	○	○		○	○	○	・自分自身のことについて、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・現在完了形、過去完了形、現在完了進行形、過去完了進行形の構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・友達が現在までに行ってきたことや過去のある時点までに行っていた事柄に関して、情報を整理して適切に伝えることができる。	・現在完了形、過去完了形、現在完了進行形、過去完了進行形を含む英語表現を的確に理解することができる。 ・友達が現在までに行ってきたことや過去のある時点までに行っていたことについての説明を的確に理解することができる。	・現在完了形、過去完了形、現在完了進行形、過去完了進行形の基本的な用法について理解している。 ・現在まに行ってきたことや過去のある時点までに行っていたことを表現するための英語と日本語の違いについて理解している。
				3	3	<i>The Traffic Is Becoming Worse</i>	未来表現（現在形、現在進行形、未来進行形、未来完了形）	予定されていることについて、説明する。	○	○	○		○	○	○	・予定されている事柄について、積極的に友達に伝えようとしている。 ・予定されている事柄について、友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・未来表現（現在形、現在進行形、未来進行形、未来完了形）を含む構文を、その目的に合わせて、的確に表現することができる。 ・予定・計画されていることを、的確に相手に伝えることができる。	・未来表現（現在形、現在進行形、未来進行形、未来完了形）を含む英語表現を的確に理解することができる。 ・予定・計画されている事柄に関する説明の要点を的確に理解することができる。	・未来表現（現在形、現在進行形、未来進行形、未来完了形）の基本的な用法について理解している。 ・予定・計画を表現するための英語と日本語の違いについて理解している。
				3	4	<i>You Had Better Talk to Her Now</i>	助動詞would、助動詞might / must + have + 過去分詞、had better, used to	自分の昔の姿を思い出して、発表する。	○	○	○		○	○	○	・自分や自分の家族が過去に習慣的に行ってきたことなどについて、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達や友達の家族が過去に習慣的に行ってきたことなどについて、積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・助動詞wouldやused toを含む構文を、その目的に合わせて的確に用いることができる。 ・自分や自分の家族が過去に習慣的に行ってきたことなどについて、感想も含めて、情報を整理して適切に伝えることができる。	・助動詞wouldやused toを含む英語表現を的確に理解することができる。 ・友達や友達の家族などが過去に習慣的に行ってきたことなどについて、その要点を的確に理解することができる。	・助動詞would、助動詞might / must + have + 過去分詞、had better, used toの基本的な用法について理解している。 ・過去の習慣や状態を表すために必要な英語表現について理解している。
						Review Practice 1	Lesson 1 ～ 4の言語材料												Lesson 1 ～ 4の言語材料の基本的な用法を理解している。
				1		Expressions in Use 1 <i>What's the purpose of your visit?</i>	【旅行】（空港での入国審査）	空港での入国審査の場面の会話をする。	○				○			・指定された状況で、積極的に友達と会話をしようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・入国審査の場面で使用される英文を正しく用いることができる。 ・入国審査の場面で求められる情報を適切に伝えることができる。	・入国審査の場面で使用される英文を的確に理解することができる。 ・入国審査の場面でやり取りされる情報を的確に理解することができる。	・入国審査の場面で使用される英文の基本的な用法について理解している。 ・入国審査の場面でやり取りされる特有の情報について理解している。
				3	5	<i>What Is Being Built in Front of the Station?</i>	受動態（受け身）	身の回りで行われていること、話題になっていることなどについて、友だちと会話をする。	○	○	○		○	○	○	・身の回りで行われていること、話題になっていることについて、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・多様な受動態（受け身）の構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・身の回りで行われていることや話題になっていることについて、情報を整理して適切に相手に伝えることができる。	・多様な受動態（受け身）の構文が用いられた英語表現を的確に理解することができる。 ・身の回りで行われていること、話題になっていることについての説明を聞いて[読んで]、要点を的確に理解することができる。	・多様な受動態（受け身）の基本的な用法について理解している。 ・身の回りで行われていることや話題になっていることを伝えるために必要な英語表現について理解している。

1 学期	2 年生	ユ ニ ツ ト 1	3	6	<i>Do You Mind My Using Your Dictionary?</i>	動詞の目的語になる動名詞とto不定詞	自分の趣味や好きなことなどについて友だちに伝えたり、友だちに尋ねたりする。	○	○				○	○			・自分の趣味や好きなことなどについて、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達の趣味や好きなことについて、積極的に尋ねようとしている。	・動詞＋目的語(to不定詞)と動詞＋目的語(動名詞)の構文を、動詞の種類に応じて、的確に用いることができる。 ・自分の趣味や好きなことなどについて、情報を整理して適切に相手に伝えることができる。	・動詞＋目的語(to不定詞)と動詞＋目的語(動名詞)の構文を用いた英語表現を的確に理解することができる。 ・友達の趣味や好きなことなどについての説明の要点を的確に理解することができる。	・動詞＋目的語(to不定詞)と動詞＋目的語(動名詞)に関する基本的な用法について理解している。 ・自分の趣味や好きなことなどを伝えるために必要な英語表現について理解している。	
			3	7	<i>Let Me Take a Look at It</i>	使役動詞＋O＋原形不定詞／現在分詞／過去分詞	子どもの頃、自分の周りの人にしてもらったことを説明する。	○	○	○			○	○	○		・子どもの頃、自分の周りの人にしてもらったことについて、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達が子どもの頃、自分の周りの人にしてもらったことについて、積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・使役動詞＋O＋原形不定詞／現在分詞／過去分詞の構文を、意味の違いに留意しながら的確に用いることができる。 ・子どもの頃、自分の周りの人にしてもらったことについての説明を聞いたり、読んだりして、要点を的確に理解することができる。	・使役動詞＋O＋原形不定詞／現在分詞／過去分詞の構文の基本的な用法について理解している。 ・子どもの頃、自分の周りの人にしてもらったことを伝えるために必要な英語表現について理解している。		
			3	8	<i>Carelessly, He Broke a Window</i>	副詞、副詞句、副詞節	これからの計画について、友だちと会話をする。	○	○				○	○		・これからの計画について、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達のこれからの計画について、積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・副詞、副詞句、副詞節の構文を、それぞれの意味に留意しながら、的確に用いることができる。 ・これからの計画について、情報を整理して適切に相手に伝えることができる。	・副詞、副詞句、副詞節の構文を用いた英語表現を的確に理解することができる。 ・友達が子どもの頃、自分の周りの人にしてもらったことについての説明を聞いたり読んだりして、要点を的確に理解することができる。	・使役動詞＋O＋原形不定詞／現在分詞／過去分詞の構文の基本的な用法について理解している。 ・子どもの頃、自分の周りの人にしてもらったことを伝えるために必要な英語表現について理解している。		
					Review Practice 2	Lesson 5 ～ 8の言語材料															Lesson 5 ～ 8の言語材料の基本的な用法を理解している。
			1		Expressions in Use 2 <i>Hello, this is Hanako.</i>	【電話での応答】	電話でデートの約束をする。	○						○			・指定された状況で、積極的に友達と会話をしようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・電話での会話で使用される英語表現を的確に用いることができる。 ・電話で相手に伝えたい情報を整理して適切に伝えることができる。	・電話での会話で使用される英語表現を的確に理解することができる。 ・電話で伝えられる情報を的確に理解することができる。	・電話での会話で使用される英文の基本的な用法について理解している。 ・電話での会話に特有のやりとりの仕方について理解している。	
			3	9	<i>I Seldom Go Out on Weekends</i>	準否定、部分否定	自分たちの修学旅行について発表する。	○	○	○				○	○	○	・自分たちの修学旅行について、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・否定を含む構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・自分が体験したことに関して、情報を整理して適切に相手に伝えることができる。	・否定を含む英語表現を的確に理解することができる。 ・相手が体験した事柄についての説明を的確に理解することができる。	・否定表現の基本的な用法について理解している。 ・否定を表現するための英語と日本語の違いについて理解している。	
			3	10	<i>This Book Shows You How to Make Good Choices</i>	疑問詞＋to不定詞、疑問詞節	外国人観光客に道案内をしたり、観光スポットについて説明する。	○	○					○	○		・観光スポットについて、積極的に英語で友達に説明しようとしている。 ・友達から観光スポットについて、積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・疑問詞＋to不定詞や疑問詞節を含む英語表現を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・観光スポットへの道順やその特徴について、情報を整理して適切に相手に伝えることができる。	・疑問詞＋to不定詞や疑問詞節を含む英語表現を的確に理解することができる。 ・観光スポットへの道順やその特徴についての説明の要点を的確に理解することができる。	・疑問詞＋to不定詞や疑問詞節を含む英語表現の基本的な用法について理解している。 ・外国人に紹介したい観光スポットについて、その由来や見所をきちんと理解している。	
			3	11	<i>It Is Amazing that Michael Can Solve Problems</i>	形式上の主語it、形式上の目的語it	日本の伝統文化を海外の友だちに紹介する。	○	○					○	○		・日本の伝統文化について、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・形式上の主語itや形式上の目的語itの構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・日本の伝統文化について、感想も含めて、情報を整理して適切に伝えることができる。	・形式上の主語itや形式上の目的語itの構文を用いた表現を的確に理解することができる。 ・日本の伝統文化についての説明の要点を的確に理解することができる。	・形式上の主語itや形式上の目的語itの基本的な用法について理解している。 ・本課で扱われた日本の伝統文化の情報をよく理解している。	
			3	12	<i>No Other Student Can Play As Well As He</i>	原級や比較級を用いて表す最上級、絶対比較級	自分がかもっとも大切にしていることについて発表する。	○	○	○				○	○	○	・自分がかもっとも大切にしていることについて、積極的に友達に伝えようとしている。 ・自分がかもっとも大切にしていることについて、友達から必要な情報を入手しようとしている。	・原級や比較級を用いて表す最上級、絶対比較級の構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・自分がかもっとも大切にしていることについて、情報を整理して適切に相手に伝えることができる。	・原級や比較級を用いて表す最上級、絶対比較級の構文を用いた表現を的確に理解することができる。 ・自分がかもっとも大切にしていることについての説明の要点を的確に理解することができる。	・原級や比較級を用いて表す最上級、絶対比較級の基本的な用法について理解している。 ・他の比較を表す表現との違いをよく理解している。	
					Review Practice 3	Lesson 9 ～ 12の言語材料															Lesson 9 ～ 12の言語材料の基本的な用法を理解している。
			1		Expressions in Use 3 <i>I feel a pain in my stomach.</i>	【病院】(診察を受ける)	病院で診察を受ける場面の会話をする。	○						○			・指定された状況で、積極的に友達と会話をしようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・病院で診察を受ける場面で使用される英語表現を的確に用いることができる。 ・病院で診察を受ける場面で求められる情報を適切に伝えることができる。	・病院で診察を受ける場面で使用される英語表現を的確に理解することができる。 ・病院で診察を受ける場面でやり取りされる情報を的確に理解することができる。	・病院で診察を受ける場面で使用される英語表現の基本的な用法について理解している。 ・病院で診察を受ける場面でやり取りされる特有の情報について理解している。	
			3	13	<i>Having Never Been to Okinawa...</i>	受け身形/完了形の分詞構文、独立分詞構文	自分の考えや感想などを理由をつけて発表する。	○	○	○				○	○	○	・自分の考えや感想などを積極的に伝えようとしている。 ・友達の考えや感想について、積極的に情報を入手しようとしている。	・受け身形/完了形の分詞構文、独立分詞構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・自分の考えや感想などを適切に相手に伝えることができる。	・受け身形/完了形の分詞構文、独立分詞構文を用いた英語表現を的確に理解することができる。 ・友達の考えや感想などを的確に理解することができる。	・受け身形/完了形の分詞構文、独立分詞構文の基本的な用法について理解している。 ・自分の考えや感想などを適切に伝えるための方法を理解している。	

			3	14	<i>He Answered Whatever Questions I Asked</i>	前置詞＋関係代名詞、複合関係代名詞/複合関係副詞、関係代名詞/関係副詞の非制限用法	「夢の修学旅行」について、会話をしたり、自分の提案をまとめて発表する。	○	○			○	○		・「夢の修学旅行」について、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達が語る「夢の修学旅行」について、積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・前置詞＋関係代名詞、複合関係代名詞/複合関係副詞、関係代名詞/関係副詞の非制限用法を用いて、複雑な情報も的確に表現することができる。 ・「夢の修学旅行」について、情報を整理して適切に伝えることができる。	・前置詞＋関係代名詞、複合関係代名詞/複合関係副詞、関係代名詞/関係副詞の非制限用法を含む英語表現を的確に理解することができる。 ・「夢の修学旅行」についての友達の説明を的確に理解することができる。	・前置詞＋関係代名詞、複合関係代名詞/複合関係副詞、関係代名詞/関係副詞の非制限用法の基本的な用法について理解している。 ・関係代名詞や関係副詞を含むその他の構文との違いをよく理解している。
			3	15	<i>I Wish I Had Had More Time</i>	仮定法過去、仮定法過去完了、as if を用いた仮定法、if 節以外の仮定法表現	自分の現在や過去の時点での願望を述べたり、相手の願望を尋ねる。	○	○	○		○	○	○	・現在や過去の願望について、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達の現在や過去の願望について積極的に理解しようとしている。	・仮定法過去や仮定法過去完了、その他の仮定法構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・現在の事実や過去の出来事に関して、実際とは逆のことを想定して自分の意図を適切に伝えることができる。	・仮定法過去や仮定法過去完了、その他の仮定法構文を用いた英語表現を的確に理解することができる。 ・現在の事実や過去の出来事に関して、実際とは逆のことを想定した説明を的確に理解することができる。	・仮定法過去や仮定法過去完了、その他の仮定法構文の基本的な用法について理解している。 ・仮定法と直説法の違いについての確に理解している。
			3	16	<i>It Was on Our Mother's Birthday that...</i>	強調構文、倒置構文、無生物主語構文	自分の好きな歴史上の人物について調べて、紹介する。	○	○			○	○		・自分の好きな歴史上の人物について、積極的に友達に伝えようとしている。 ・友達が好きな歴史上の人物について、積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・強調構文、倒置構文、無生物主語構文を、その目的に合わせて、的確に用いることができる。 ・自分が好きな歴史上の人物について、情報を整理して適切に相手に伝えることができる。	・強調構文、倒置構文、無生物主語構文を用いた英語表現を的確に理解することができる。 ・歴史上の人物についての説明の要点を的確に理解することができる。	・強調構文、倒置構文、無生物主語構文の基本的な用法について理解している。 ・自分が好きな歴史上の人物について、相手に伝えるべき情報を的確に取捨選択している。
					Review Practice 4	Lesson 13 ～ 16の言語材料												Lesson 13 ～ 16の言語材料の基本的な用法を理解している。
			2	1	<i>Would You Do Me a Favor?</i>	依頼・許可・断り	理由をそえて、相手に何かを依頼する。	○	○			○	○		・課題に対する自分自身の考えを、積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを、積極的に理解しようとしている。	・「依頼・許可・断り」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・自分に関わることで、「依頼・許可・断り」を適切に伝えることができる。	・「依頼・許可・断り」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・相手からの「依頼・許可・断り」の内容を的確に理解することができる。	・「依頼・許可・断り」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「依頼・許可・断り」を伝えるための方法を理解している。
			2	2	<i>Why Don't You Come and See Me?</i>	助言・忠告	指定された状況で、助言・忠告を行う。	○	○			○	○		・課題に対する自分自身の考えを、積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを、積極的に理解しようとしている。	・「助言・忠告」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・自分に関わることで、「助言・忠告」を適切に相手に伝えることができる。	・「助言・忠告」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・相手からの「助言・忠告」の内容を的確に理解することができる。	・「助言・忠告」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「助言・忠告」を伝えるための方法を理解している。
			2	3	<i>This Is to Let You Know</i>	苦情・謝罪	図書館の開館時間について、苦情のメールを生徒会長に送る。	○	○			○	○		・課題に対する自分自身の考えを、積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを、積極的に理解しようとしている。	・「苦情・謝罪」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・相手に適切に苦情を伝えたり、謝罪したりすることができる。	・「苦情・謝罪」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・相手からの苦情や謝罪を的確に理解することができる。	・「苦情・謝罪」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「苦情・謝罪」を伝えるための方法を理解している。
			2	4	<i>Because He Can Relax with Her</i>	原因・理由・根拠	自分が選んだインターシップについて、その場所を選んだ理由を添えて説明する。	○	○			○	○		・課題に対する自分自身の考えを、積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを、積極的に理解しようとしている。	・「原因・理由・根拠」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・様々な事象の「原因・理由・根拠」を相手に適切に伝えることができる。	・「原因・理由・根拠」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・様々な事象の「原因・理由・根拠」を的確に理解することができる。	・「原因・理由・根拠」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「原因・理由・根拠」を伝えるための方法を理解している。
			2	5	<i>This Tablet Is Designed for Overseas Use</i>	目的	自分はなぜ英語を勉強するのか、その目的を説明する。	○	○			○	○		・課題に対する自分自身の考えを、積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを、積極的に理解しようとしている。	・「目的」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・様々な事象についてその「目的」を適切に相手に伝えることができる。	・「目的」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・様々な事象の「目的」について、的確に理解することができる。	・「目的」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「目的」を伝えるための方法を理解している。
					Paragraph Writing 1 <i>Recommending Places to Visit</i>	パラグラフ・ライティング	東京での過ごし方を提案するメールを書くため、内容マップとフローチャートを用いて、パラグラフを作る。	○	○	○	○	○	○	○	・東京滞在に関して、積極的に提案しようとしている。	・東京滞在を提案する、パラグラフ単位の英文を書くことができる。	・東京滞在を提案する、パラグラフ単位の英文を理解することができる。	・英語のパラグラフの基本的な構造について理解している。
			2	6	<i>Congratulations!</i>	祝福・喜び・感謝	テニス大会で優勝した友だちに、お祝いのメールを送る。	○	○			○	○		・課題に対する自分自身の考えを、積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを、積極的に理解しようとしている。	・「祝福・喜び・感謝」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・「祝福・喜び・感謝」の気持ちを適切に相手に伝えることができる。	・「祝福・喜び・感謝」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・相手からの「祝福・喜び・感謝」を的確に理解することができる。	・「祝福・喜び・感謝」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「祝福・喜び・感謝」を伝えるための方法を理解している。
			2	7	<i>What Would You Like to Be in the Future?</i>	希望・期待	自分の将来の夢と、その夢を実現するためにすべきことを書いてまとめる。	○	○			○	○		・課題に対する自分自身の考えを、積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを、積極的に理解しようとしている。	・「希望・期待」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・自分の「希望・期待」を適切に相手に伝えることができる。	・「希望・期待」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・相手の「希望・期待」を的確に理解することができる。	・「希望・期待」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「希望・期待」を相手に伝えるための方法を理解している。
			2	8	<i>What Are You Going to Do Next Weekend?</i>	予定・意図	自分の学校の、来月の行事予定と自分自身の計画を書いてまとめる。	○	○			○	○		・課題に対する自分自身の考えを、積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを、積極的に理解しようとしている。	・「予定・意図」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・自分に関わることで、「予定・意図」を適切に伝えることができる。	・「予定・意図」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・相手の「予定・意図」を的確に理解することができる。	・「予定・意図」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「予定・意図」を伝えるための方法を理解している。

1学期	1学期	ユニット2	2	9	<i>I'm Not Sure, But It's True...</i>	推察・確信	天気予報を英語で表現する。	○	○				○	○		・課題に対する自分自身の考えを, 積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを, 積極的に理解しようとしている。	・「推察・確信」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・自分の「推察・確信」を適切に相手に伝えることができる。	・「推察・確信」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・相手の「推察・確信」を的確に理解することができる。	・「推察・確信」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「推察・確信」を伝えるための方法を理解している。
			2	10	<i>In My Opinion, School-age Children Are Not Ready...</i>	主張・賛成・反対	動物実験に対する, 自分の考えを書いてまとめる。	○	○				○	○		・課題に対する自分自身の考えを, 積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを, 積極的に理解しようとしている。	・「主張・賛成・反対」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・「主張・賛成・反対」の意思を相手に適切に伝えることができる。	・「主張・賛成・反対」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・相手の「主張・賛成・反対」の意見を的確に理解することができる。	・「主張・賛成・反対」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・「主張・賛成・反対」の意思を伝えるための方法を理解している。
					Paragraph Writing 2 <i>What Is Your Dream?</i>	パラグラフ・ライティング	実現したい将来の夢を紹介する英文を書くため, 内容マップとフローチャートを用いて, パラグラフを作る。	○	○	○	○	○	○	○		・将来の夢に関して, 積極的に考えようとしている。	・将来の夢に関して, パラグラフ単位の英文を書くことができる。	・将来の夢に関して, パラグラフ単位の英文を理解することができる。	・英語のパラグラフの基本的な構造について理解している。
			2	11	<i>Across from the Department Store</i>	場所・方向を示す	自分が住んでいる町の主要な建物がどこにあるか, 説明する。	○	○				○	○		・課題に対する自分自身の考えを, 積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを, 積極的に理解しようとしている。	・「場所・方向」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・事物の「場所・方向」を相手に適切に伝えることができる。	・「場所・方向」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・事物の「場所・方向」に関する説明の要点を理解することができる。	・「場所・方向」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・英語と日本語での「場所・方向」の言い表し方の違いについて理解している。
			2	12	<i>It Sometimes Happens in Wintertime</i>	数量・頻度・割合	自分がふだん行っている運動や活動について, 頻度や時間をそえて説明する。	○	○	○			○	○	○	・課題に対する自分自身の考えを, 積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを, 積極的に理解しようとしている。	・「数量・頻度・割合」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・事物の「数量・頻度・割合」に関する情報を相手に適切に伝えることができる。	・「数量・頻度・割合」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・事物の「数量・頻度・割合」に関する説明の要点を理解することができる。	・「数量・頻度・割合」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・英語と日本語での「数量・頻度・割合」の言い表し方の違いについて理解している。
			2	13	<i>Two Libraries in This City</i>	比較・対照	外国(たとえば中国)と比較して, 日本の特徴を書いてまとめる。	○	○				○	○		・課題に対する自分自身の考えを, 積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを, 積極的に理解しようとしている。	・「比較・対照」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・事物の「比較・対照」に関する情報を相手に適切に伝えることができる。	・「比較・対照」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・事物の「比較・対照」に関する説明の要点を理解することができる。	・「比較・対照」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・英語と日本語での「比較・対照」の言い表し方の違いについて理解している。
			2	14	<i>I Was So Depressed about My English that...</i>	程度・結果	自分のこれまでの英語学習歴とその成果について, 書いてまとめる。	○	○				○	○		・課題に対する自分自身の考えを, 積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを, 積極的に理解しようとしている。	・「程度・結果」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・事物の「程度・結果」に関する情報を相手に適切に伝えることができる。	・「程度・結果」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・事物の「程度・結果」に関する説明の要点を理解することができる。	・「程度・結果」を示す英語表現について理解している。 ・英語と日本語での「程度・結果」の言い表し方の違いについて理解している。
			2	15	<i>Here Is the Way to Make the Most Popular Food</i>	列挙・時間的順序	スマートフォンで自分が撮った写真を友達に送る方法を順序立てて説明する。	○	○				○	○		・課題に対する自分自身の考えを, 積極的に友達に伝えようとしている。 ・課題に対する友達の考えを, 積極的に理解しようとしている。	・「列挙・時間的順序」を示す英語表現を的確に用いることができる。 ・事物の「列挙・時間的順序」に関する情報を相手に適切に伝えることができる。	・「列挙・時間的順序」を示す英語表現を的確に理解することができる。 ・物事の「列挙・時間的順序」に関する説明の要点を理解することができる。	・「列挙・時間的順序」を示す基本的な英語表現について理解している。 ・英語と日本語での「列挙・時間的順序」の言い表し方の違いについて理解している。
			2		Paragraph Writing 3 <i>Exchanging Our Warm Feelings</i>	パラグラフ・ライティング	日本に来た留学生に年賀状を紹介する文を書くため, 内容マップとフローチャートを用いて, パラグラフを作る。	○	○	○	○	○	○	○		・年賀状を紹介することに関して, 積極的に考えようとしている。	・年賀状を紹介する, パラグラフ単位の英文を書くことができる。	・年賀状を紹介する, パラグラフ単位の英文を理解することができる。	・英語のパラグラフの基本的な構造について理解している。
3学期	3年2・3学期	ユニット3	3	1	<i>Let's Start Saving Energy...But How?</i>	スピーチ	自分で選んだテーマについて, スピーチを行う。	○	○	○	○	○	○	○		・自分で選んだテーマについて, 積極的に聴衆に伝えようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・スピーチに必要な英文を的確に用いることができる。 ・内容を整理したうえで, スピーチを適切に行うことができる。	・スピーチで用いられる英文を的確に理解することができる。 ・伝えられた内容を構造化しながら, スピーチを的確に理解することができる。	・スピーチで用いられる基本的な英語表現について理解している。 ・効果的なスピーチの方法について理解している。
			3	2	<i>The World's Population</i>	プレゼンテーション	自分たちで選んだテーマについて, グラフや表をそえて, プレゼンを行う。	○	○	○	○	○	○	○		・自分で選んだテーマについて, 積極的に聴衆に伝えようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・プレゼンテーションに必要な英文を的確に用いることができる。 ・数量的な情報を交えて, プレゼンテーションを適切に行うことができる。	・プレゼンテーションで用いられる英文を的確に理解することができる。 ・数量的な情報を交えたプレゼンテーションを的確に理解することができる。	・プレゼンテーションで用いられる基本的な英語表現について理解している。 ・効果的なプレゼンテーションの方法について理解している。
			3	3	<i>What Kind of Play Shall We Put On?</i>	ディスカッション	自分たちで選んだテーマについて, ペアまたはグループで, ミニ・ディスカッションを行う。	○	○	○	○	○	○	○		・自分で選んだテーマについて, 積極的に聴衆に伝えようとしている。 ・友達から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・ディスカッションに必要な英文を的確に用いることができる。 ・自分たちが選んだテーマに関して, ペアやグループでディスカッションを適切に行うことができる。	・ディスカッションで用いられる英文を的確に理解することができる。 ・自分たちが選んだテーマに関するディスカッションを的確に理解することができる。	・ディスカッションで用いられる基本的な英語表現について理解している。 ・効果的なディスカッションの方法について理解している。
			6	4	<i>High Schools Should Serve School Lunches?</i>	ディベート	「都会の暮らしは田舎の暮らしより快適である」という論題について, 肯定側と否定側に分かれてディベートを行う。	○	○	○	○	○	○	○		・自分たちの意見を, 積極的に相手側に伝えようとしている。 ・相手側から積極的に必要な情報を入手しようとしている。	・ディベートに必要な英文を的確に用いることができる。 ・身近な論題に関して, 自分たちの意見を適切に相手側に伝えることができる。	・ディベートで用いられる英文を的確に理解することができる。 ・身近な論題に関する相手側の意見を的確に理解することができる。	・ディベートで用いられる基本的な英語表現について理解している。 ・ディベートの基本的なルールや進め方について理解している。